

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院外科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

漿膜下浸潤及び漿膜浸潤を伴う進行胃癌を対象とした大網切除に対する大網温存の非劣性検証するランダム化比較第Ⅲ相試験

2. 対象となる方

2019年6月1日以降に進行胃癌に対して開腹手術を受けられた患者さん

3. 研究目的

肉眼的深達度SS/SEの進行胃癌に対して、D2胃切除術とともに行われる大網切除について、大網を温存することの非劣性を証明することを目的としています。

4. 研究期間

2019年6月（倫理審査委員が承認後）～2031年12月31日 予定

5. 研究に用いる情報の種類

診療情報等：診断名、生年月日、性別、血液検査データ、レントゲン、CT検査情報、胃癌病理学的情報、手術関連情報、術後経過の情報、予後など

6. 実施方法

この研究に使用する情報を研究代表機関（またはデータセンターなど）に提供させていただきます。研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんの氏名やカルテ番号、住所などが特定できないようにしたうえで提供します。また、患者さんの氏名やカルテ番号を置き換えた番号との対応表も当院で保管し、当院以外へはできません。

【主な提供方法】電子データによる電子的配信

7. 研究組織

Japan Clinical Oncology Group（日本臨床腫瘍研究グループ）

胃癌グループ

国立がん研究センター研究開発費 29-A-3

「成人固形がんに対する標準治療確率のための基盤研究（JCOG）」班

グループ代表：寺島 雅典 静岡県立静岡がんセンター 胃外科

8. 研究代表者及び研究責任者

研究代表者：吉川 貴己

国立がん研究センター中央病院 胃外科

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

研究事務局：山田 貴允

神奈川県立がんセンター消化器外科

〒241-8515 神奈川県横浜市旭区 2-3-2

当院の研究責任者：

広島市立広島市民病院 外科 部長 丁田 泰宏

9. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 外科 丁田 泰宏